

# 上村文乃

## チェロリサイタル

いま注目の女性チェリスト上村文乃が  
世界に放つ“鳥の歌” 多彩な輝きを放ち  
続ける松本和将とのデュオによって平和を願う

# Piano & Cello

©Mina Kitano (HTJ)

松本 和将 (MATSUMOTO Kazumasa) Piano

幼い頃よりピアノに目覚め、第67回日本音楽コンクール優勝(併せて増沢賞はじめ全賞を受賞)を始めブノエ国際ピアノコンクール、第一等賞、王妃国際音楽コンクールなど数多くの受賞歴を持つ。

ソロ、オーケストラとの共演、室内楽まであらゆる編成で多彩な輝きを放ち続けるピアニストとして、観客はもちろん、世界中の演奏家達からも注目を集めている。

室内楽に特化した「愛知カンマームジックアカデミー」を設立し室内楽の普及と人材の育成に努める。これまでに22枚のCDをリリース。名古屋音楽大学ピアノ演奏家コース客員准教授として、後進の指導にもあたっている。

公式HP: <http://www.kaz-matsumoto.com>

©Takafumi Yamanish

### <プログラム>

ベートーヴェン：魔笛の主題による12の変奏曲 ヘ長調 Op.66

カタルニア民謡：鳥の歌

ラヴェル：亡き王女の為のバヴァーヌ

ピアソラ：リベルタンゴ

ストラヴィンスキー：イタリア組曲 他

\*やむを得ない事情により日時・内容等の変更、中止等がある場合があります。

上村 文乃 (KAMIMURA Ayano) Cello

桐朋学園大学ソリストディプロマコース卒業後、ハンブルク音楽演劇大学、バーゼル音楽院、スコラカントゥルムバーゼル(古楽科)に留学。

第5回東京音楽コンクール第2位、第4回ルーマニア国際音楽コンクール第1位、第80回日本音楽コンクール第2位、イタリア・トレヴィーゾ国際音楽コンクール優勝など入賞歴多数。2022年第23回ホテルオークラ音楽賞受賞、第2回インディアナポリス国際バロックコンクール優勝。

これまでに東京フィル(小林研一郎)、読売日響(下野竜也)、京都交響楽団(鈴木優人)、ワロニー王立室内管弦楽団(フランク・ブラレイ)、バーゼル交響楽団(クリストフ・グトショルド)等と共演。また、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭、東京・春・音楽祭、アスペン音楽祭、チェロビエンナーレアムステルダム、モニグッティ&フレンズ等の音楽祭に出演。

トリバルティトリオやパッサ・コレギウム・ジャパンのメンバーとしても活躍中。モダンチェロの演奏にとどまらず、ビリオド楽器を用いた歴史的演奏法にも取り組み、活躍の場を広げる稀有なチェリストである。

<https://www.ayano-kamimura.com>

2023年  
10月22日(日)

開場:14:30/開演:15:00

入場料:【限定50名様】会員4,500円(座席指定可)/  
一般5,000円/学生2,500円(全席自由席)



# 上村文乃チェロリサイタル

123  
Shibuya Mitake Salon (vol.146)

ピアノ 松本和将 2023年10月22日(日)

開場 14:30/開演 15:00 入場料:【限定50名様】会員4,500円(座席指定可)/一般5,000円/学生2,500円(全席自由席)

## いま注目の女性チェリスト上村文乃が世界に放つ“鳥の歌” 多彩な輝きを放ち続ける松本和将とのデュオによって平和を願う

「現在のバッハの総本山、本拠は日本にある」と本場ドイツでも最高の評価を集めている鈴木雅明氏率いるBCJ(バッハ・コレギウム・ジャパン)。

いま注目の女性チェリスト上村文乃氏は、このBCJ(バッハ・コレギウム・ジャパン)のメンバーとしてモダン奏法のみならず、バリオド奏法でも活躍しており、その堂々たるパフォーマンスによって、今やソロ、室内楽での活躍も目立ち、各方面から引っ張りだこだ。

2022年7月、米インディアナ州インディアナポリスで開かれた「国際バロック・コンクール」でも堂々と優勝を果たしている。

この時の演奏では、多くの方が「上村文乃という若い女性チェリストにノックアウトされてしまった」と評判になった。

日本人離れた美しく華麗なイメージから、装飾的で華やかな演奏を想像してしまいが、決してそんなことはない。

脱力されたしなやかなボーイング、生命力溢れるある息づかい、地に足の付いた奥深い安定したふくよかな音色、響き、そして気品…彼女のチェロの魅力はとうてい一言二言では表現しえない。

今回はピアニスト松本和将とのデュオという点でも注目だ。彼は第67回日本音楽コンクール優勝(併せて増沢賞はじめ全賞を受賞)を始めとして、プゾーニ国際ピアノコンクール、エリザベート王妃国際音楽コンクールなど数多くの受賞歴があるが、指導者としても精力的な活動が目まぐるしく注目を浴びている。



上村文乃の前の美竹サロン初登場の2022年は、同年2月にロシア軍のウクライナ侵攻というショッキングなニュースの渦中、あえてロシアの巨匠を中心としたプログラミングが印象的であったが、トークでの「クラシック音楽と政治は切り離せない面がある。だからこそ音楽家は音楽を通じて表現していきたい」という彼女の率直な言葉が印象的であった。

今回のプログラムでは、かねてより希望の多かった「鳥の歌」も採り上げられている。奇しくも2023年はパブロ・カザルス没後50年にあたる。

20世紀を代表する世界的なチェリストで平和活動家でもあったスペイン、カタルーニャ出身のパブロ・カザルス(1876-1973)によって世界的に有名になった曲だ。

特に、1971年10月24日、国連総会で平和を訴え、演奏した逸話が有名だ。(Youtubeでも確認できる)当時、94歳だった彼は、舞台から聴衆に向け、静かに語った。

「もう40年近く人前で演奏していない。今日は演奏しなければならぬ。カタロニアの民謡の短い曲を演奏する。それは『鳥たちの歌』と呼ばれている。空にいる鳥たちはこう歌っているのだ『Peace, Peace, Peace(平和、平和、平和)』…と。

カザルス没後50年に因み「鳥の歌」が挿入されているが、プログラムは上村文乃のチェロが存分に味わえる多彩なものとなっている。

(渋谷美竹サロン)



世界に通用する才能溢れる  
トップアーティストが  
続々と集結!

大ホールのプラチナ席をしのぐ  
生演奏の醍醐味、  
一期一会で味わう圧倒的な臨場感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、  
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。  
渋谷美竹サロン(美竹清花さろん)が追求する  
“本物の音楽”は、演奏者と参加者とわたしたちの、  
三位一体の努力と対話から生まれます。



誕生。  
クラシック音楽サロン、  
宮益坂、  
渋谷駅 徒歩2分

大好評につき  
サロンメンバーズ  
追加募集中!



●お問い合わせ

株式会社 ILA 渋谷美竹サロン (美竹清花さろん)

東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)

☎ 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)

070-2168-8484 (時間外可)

Fax 03(3409)0188



公式Webサイト